



平成26年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社コシダカホールディングス

コード番号 2157 URL <http://www.koshidakaholdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腰高 博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員グループ管理担当 (氏名) 土井 義人

TEL 027-280-3371

四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日

配当支払開始予定日

平成26年5月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第2四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前期同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第2四半期	17,524	7.1	2,014	△ 8.1	2,079	△ 7.9	1,186	△ 42.3
25年8月期第2四半期	16,370	3.3	2,191	△ 2.5	2,256	△ 0.1	2,054	69.3

(注) 包括利益 26年8月期第2四半期 1,272 百万円 (△39.9%) 25年8月期第2四半期 2,117 百万円 (167.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第2四半期	125.16	—
25年8月期第2四半期	216.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第2四半期	22,988	12,106	50.4
25年8月期	20,648	11,075	51.5

(参考) 自己資本 26年8月期第2四半期 11,587 百万円 25年8月期 10,641 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	25.00	—	25.00	50.00
26年8月期	—	25.00	—	—	—
26年8月期 (予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,059	10.3	4,646	11.9	4,715	11.3	2,630	△ 14.4	277.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | 無 |
| ④ 修正再表示 | 無 |

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会社上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年8月期2Q	9,600,000株	25年8月期	9,600,000株
26年8月期2Q	122,599株	25年8月期	122,599株
26年8月期2Q	9,477,401株	25年8月期2Q	9,477,408株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アベノミクス導入により円安はもたらされたものの、期待された輸出の伸びには至らなかった一方で、内需面では官公需そして民間による投資と消費が、共に堅調に推移したために、プラス成長は維持されております。個人のサービス支出動向も増勢ですが、4月の消費税率の引上げによる影響に関心が集まりつつあります。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

【カラオケ】

個人のサービス消費は堅調に推移すると共に多様化も進展しつつあり、他業態をも含めた顧客獲得競争はますます激しくなっております。そのような中で、新しい遊び方やサービスを考案し提供していくことにより、顧客需要を開発し、市場の活性化を図ることが重要と考えております。

新たな来店動機を掘り起こすと共に、競合店との差別化を図ることを目的として開発したカラオケ新システム『すきっと』は、4月の全店導入に向けて設置を進めております。新業態「ワンカラ」の出店展開を加速化し、既存業態「まねきねこ」も新規出店とリニューアルの実施により、質量両面での店舗網の拡充整備に取り組んでおります。

秀でた個人店舗の特徴であるきめ細かな接客と、経営者視点でのより直向な店舗運営を実現させるために、社員個々のモチベーションを高める教育に取り組み、社員独立制度による独立者育成に努め、より一層の力を注いでおります。

従前より韓国において直営店舗の展開を行っておりますが、この度シンガポール国内に11店舗を有するK BOX ENTERTAINMENT GROUP PTE LTDの全株式を取得致しました。カラオケ事業の海外展開をより一層加速させてまいります。

当第2四半期連結会計期間末の国内店舗数は、前連結会計年度末比11店舗増加（新規出店13店舗）し349店舗となりました。リニューアルは20店舗行いました。

この結果、カラオケセグメントの売上高は95億7百万円（前年同期比2.4%増）、セグメント利益は7億18百万円（前年同期比42.8%減）となりました。

【カーブス】

回避可能な病気や介護を可能な限り減らすことにより、そうした不安の無い高齢化社会を目指していく。このような社会の実現のためには、一人一人が正しい運動習慣と食習慣を身につけて、継続していくことが最も大切であると考えております。すべての会員が、効果的な運動方法を習得し、継続できる運動習慣を身につけていくことができる、そのためのサービスの向上改善、そして通いやすいカーブス店舗網構築のための出店展開を、加盟店とフランチャイズ本部が一丸となって取り組み、推進しております。

当第2四半期連結会計期間末の国内カーブス店舗数は、前連結会計年度末比58店舗増加し1,397店舗（内グループ直営店49店舗）に、会員数は3千人増加し589千人となりました。

この結果、カーブスセグメントの売上高は70億89百万円（前年同期比17.9%増）、セグメント利益は14億99百万円（前年同期比27.5%増）となりました。

【温浴】

人材育成やコスト管理面などで、カラオケ事業で培ってきた様々なノウハウを活用するとともに、固定費特に水道光熱費削減においては抜本的な改革にチャレンジして、温浴施設経営の再生に取り組んでおります。

この結果、温浴セグメントの売上高は7億88百万円（前年同期比1.3%増）、セグメント損失は1億10百万円（前年同期比90百万円損失額減少）となりました。

【不動産管理】

不動産管理セグメントの売上高は1億38百万円（前年同期比52.9%減）、セグメント利益は64百万円（前年同期比68.4%減）となりました。

以上により、当社グループ（当社及び連結子会社）の当第2四半期連結累計期間の売上高は175億24百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益20億14百万円（同8.1%減）、経常利益20億79百万円（同7.9%減）、四半期純利益は11億86百万円（同42.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ23億40百万円増加し、229億88百万円（前連結会計年度末比11.3%増）となりました。

（流動資産）

流動資産は11億61百万円減少し83億83百万円（同比12.2%減）となりました。これは主に、現金及び預金が16億95百万円減少したことなどによるものです。

（固定資産）

有形固定資産は22億82百万円増加し90億65百万円（同比33.6%増）となりました。これは主に、建物及び構築物が16億55百万円、土地が5億36百万円および車両運搬具及び工具器具備品が1億1百万円増加したことなどによるものです。

無形固定資産は29百万円減少し11億46百万円（同比2.5%減）となりました。これは主に、のれんが71百万円減少したことなどによるものです。

投資その他の資産は12億48百万円増加し43億93百万円（同比39.7%増）となりました。これは主に、関係会社株式が15億50百万円増加した一方で、投資有価証券が1億44百万円減少したことなどによるものです。

固定資産の総額は35億1百万円増加し146億5百万円（同比31.5%増）となりました。

（流動負債）

流動負債は4億14百万円減少し68億41百万円（同比5.7%減）となりました。これは主に、未払法人税等が3億35百万円減少したことなどによるものです。

（固定負債）

固定負債は17億24百万円増加し40億41百万円（同比74.5%増）となりました。これは主に、長期借入金が15億70百万円および資産除去債務が88百万円増加したことなどによるものです。

負債の総額は13億10百万円増加し108億82百万円（同比13.7%増）となりました。

（純資産）

純資産は10億30百万円増加し121億6百万円（同比9.3%増）となりました。これは主に、利益剰余金が9億49百万円増加したことなどによるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比較して17億円の減少（前年同期は43億14百万円の増加）となり、41億60百万円（前年同期は86億30百万円）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、9億40百万円の資金増加となりました。前年同期は23億91百万円の資金増加であり、14億51百万円資金増加額が減っております。これは主に、税金等調整前四半期純利益が15億34百万円減ったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、44億89百万円の資金減少となりました。前年同期は25億28百万円の資金増加であり、70億17百万円資金減少額が増えております。これは主に、有形固定資産の取得による支出が24億63百万円および非連結子会社への出資による支出が15億50百万円増え、有形固定資産の売却による収入が37億45百万円減ったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果、18億48百万円の資金増加となりました。前年同期は6億12百万円の資金減少であり、24億60百万円資金増加額が増えております。これは主に、長期借入れによる収入が23億円増えたことなどによるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月10日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,891,720	4,195,782
受取手形及び売掛金	1,378,093	1,522,081
商品	591,895	968,859
原材料及び貯蔵品	134,419	156,486
繰延税金資産	320,648	333,083
その他	1,239,055	1,221,091
貸倒引当金	△11,596	△14,315
流動資産合計	9,544,235	8,383,070
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,011,189	5,666,534
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	1,329,658	1,430,953
土地	1,425,689	1,962,413
リース資産（純額）	16,584	5,487
有形固定資産合計	6,783,121	9,065,388
無形固定資産		
のれん	98,082	26,677
ソフトウェア	235,681	237,659
その他	842,178	882,210
無形固定資産合計	1,175,942	1,146,546
投資その他の資産		
投資有価証券	629,133	484,937
関係会社株式	—	1,550,130
長期貸付金	540,294	489,946
長期前払費用	105,763	100,417
敷金及び保証金	1,471,290	1,490,906
繰延税金資産	266,614	250,710
その他	144,979	40,283
貸倒引当金	△13,236	△13,722
投資その他の資産合計	3,144,840	4,393,609
固定資産合計	11,103,905	14,605,544
資産合計	20,648,140	22,988,615

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,135,154	1,006,381
1年内返済予定の長期借入金	1,037,624	1,571,478
リース債務	12,355	1,750
未払金	924,671	622,427
未払費用	877,847	722,466
未払法人税等	1,164,427	828,527
賞与引当金	187,621	180,639
預り金	1,239,940	1,242,474
その他	676,108	664,908
流動負債合計	7,255,750	6,841,055
固定負債		
長期借入金	1,501,611	3,071,719
リース債務	5,057	4,011
繰延税金負債	442,764	441,076
資産除去債務	288,486	377,037
その他	78,581	147,387
固定負債合計	2,316,503	4,041,231
負債合計	9,572,253	10,882,286
純資産の部		
株主資本		
資本金	493,600	493,600
資本剰余金	483,600	483,600
利益剰余金	9,994,046	10,943,347
自己株式	△300,013	△300,013
株主資本合計	10,671,233	11,620,534
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,945	7,031
為替換算調整勘定	△27,577	△40,310
その他の包括利益累計額合計	△29,523	△33,278
少数株主持分	434,177	519,073
純資産合計	11,075,887	12,106,329
負債純資産合計	20,648,140	22,988,615

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
売上高	16,370,056	17,524,328
売上原価	11,611,869	12,759,244
売上総利益	4,758,186	4,765,083
販売費及び一般管理費	2,567,115	2,750,658
営業利益	2,191,070	2,014,424
営業外収益		
受取利息	7,992	7,788
受取配当金	39	44
為替差益	24,793	13,054
店舗移転補償金	—	26,476
その他	58,860	31,548
営業外収益合計	91,686	78,912
営業外費用		
支払利息	15,894	6,913
その他	9,979	7,387
営業外費用合計	25,874	14,300
経常利益	2,256,883	2,079,036
特別利益		
固定資産売却益	1,536,491	587
関係会社株式売却益	1,003	—
特別利益合計	1,537,494	587
特別損失		
固定資産売却損	18,500	—
固定資産除却損	4,999	28,241
減損損失	225,989	41,326
特別損失合計	249,489	69,568
税金等調整前四半期純利益	3,544,887	2,010,055
法人税、住民税及び事業税	1,598,734	737,057
法人税等調整額	△183,964	△3,134
法人税等合計	1,414,770	733,923
少数株主損益調整前四半期純利益	2,130,117	1,276,132
少数株主利益	75,660	89,896
四半期純利益	2,054,456	1,186,236

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,130,117	1,276,132
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,618	8,977
為替換算調整勘定	△15,386	△12,732
その他の包括利益合計	△12,768	△3,755
四半期包括利益	2,117,348	1,272,376
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,041,688	1,182,480
少数株主に係る四半期包括利益	75,660	89,896

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,544,887	2,010,055
減価償却費	849,120	847,022
減損損失	225,989	41,326
のれん償却額	155,557	80,147
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,811	△6,981
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△560	3,204
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△581	358
受取利息及び受取配当金	△8,031	△7,833
支払利息	15,894	6,913
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,517,991	△587
固定資産除却損	4,999	28,241
売上債権の増減額 (△は増加)	△108,973	△143,953
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△192,401	△399,031
仕入債務の増減額 (△は減少)	131,223	△128,773
その他	201,682	△394,165
小計	3,288,003	1,935,944
利息及び配当金の受取額	8,031	7,836
利息の支払額	△15,992	△7,898
法人税等の支払額	△888,759	△995,782
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,391,283	940,100
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△652,491	△3,115,558
有形固定資産の売却による収入	3,746,087	588
無形固定資産の取得による支出	△468,096	△90,298
投資有価証券の取得による支出	—	△114,750
投資有価証券の売却による収入	—	370,085
非連結子会社株式への出資による支出	—	△1,550,130
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△52,714	—
敷金及び保証金の差入による支出	△64,373	△81,989
敷金及び保証金の回収による収入	323,134	67,464
貸付けによる支出	△360,577	—
貸付金の回収による収入	58,449	48,184
定期預金の増減額 (△は増加)	△1,203	△1,202
その他	△39	△21,939
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,528,175	△4,489,544
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	800,000	3,100,000
長期借入金の返済による支出	△1,104,211	△997,627
社債の償還による支出	△120,000	—
リース債務の返済による支出	△14,929	△11,651
自己株式の取得による支出	△55	—
配当金の支払額	△167,998	△236,935
少数株主への配当金の支払額	△5,000	△5,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△612,195	1,848,786
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,874	424
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,314,138	△1,700,233
現金及び現金同等物の期首残高	4,308,046	5,860,517
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	8,023	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,630,208	4,160,283

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項ありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年9月1日至平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理	計			
売上高								
外部顧客への売上高	9,281,901	6,015,538	778,533	294,082	16,370,056	16,370,056	—	16,370,056
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	9,281,901	6,015,538	778,533	294,082	16,370,056	16,370,056	—	16,370,056
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,256,446	1,176,759	△200,779	202,844	2,435,271	2,435,271	△244,200	2,191,070

(注) 1. セグメント利益の調整額△244,200千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「カラオケ」セグメントにおいて、閉店予定店舗及び営業不振により投資額の回収が困難と見込まれる店舗について225,989千円の減損損失(特別損失)を計上しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年9月1日至平成26年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理	計			
売上高								
外部顧客への売上高	9,507,965	7,089,314	788,606	138,442	17,524,328	17,524,328	—	17,524,328
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	9,507,965	7,089,314	788,606	138,442	17,524,328	17,524,328	—	17,524,328
セグメント利益又はセグメント損失(△)	718,740	1,499,819	△110,740	64,049	2,171,868	2,171,868	△157,444	2,014,424

(注) 1. セグメント利益の調整額△157,444千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「カラオケ」セグメントにおいて、閉店予定店舗について41,326千円の減損損失(特別損失)を計上しております。